

ジョブローテーション、乗務員勤務制度改悪、ダイ改合理化、ローカル線切り捨て反対！ 定年延長と65歳まで働ける職場を！

# 3月ダイ改京葉線・朝夕快速全廃

## 「通勤通学に影響」「保育園に間に合わない」 沿線住民・自治体から上がる怒りの声



### 京葉線で朝夕の快速全廃

	現行	→	改定
平日	59本	始発～9時台	廃止！
		10～15時台	24本
		16時台～終電	廃止！
土日	89本	始発～9時台	廃止！
		10～15時台	47本
		16時台～終電	廃止！

あまりにも傲慢なやり方  
3月ダイ改が発表され、京葉線の日中帯を除く快速線全廃に沿線自治体・住民から怒りの声があがっています。

東京―蘇我間の所要時間は朝は14分、夕夜間帯で19分ほど増えます。通勤や通学、保育園への送りなど生活に直結する重大な問題です。

### 沿線住民・自治体から怒りの声

○神谷俊一千葉市長：

「極端な変更で、市民生活を支える広域交通の在り方としてとても容認できない」

「特に房総や千葉市から東京への通勤通学、幕張新都心へのアクセス等に相当な影響がある」

「自治体が子育てと仕事が両立する環境をつくらうとしている中、その根底を揺るがす」

○利用する住民からは、「保育園の送迎が間に合わなくなる」といった声が400件以上寄せられている。

○熊谷俊人知事：「沿線住民や事業者にとってマイナス。容認できない。JRに強い形で申し入れを行いたい」

しかし、JRは地元住民の声も聞かず、まともに話し合うこともなく、一方的に「快速全廃」を打ち出しました。あまりにも傲慢なやり方です。

.....

ともに「反対」の声あげよう

こうしたあり方は、職場でも同じです。鉄道の現業部門で働く者をないがしろにして、融合化やジョブローテーションなどをさらに進めようとしています。この攻撃に立ち向かう力は、職場の団結と闘う労働組合です。地域の怒りとともに3月ダイ改・運輸区廃止・融合化攻撃に反対の声をあげよう。